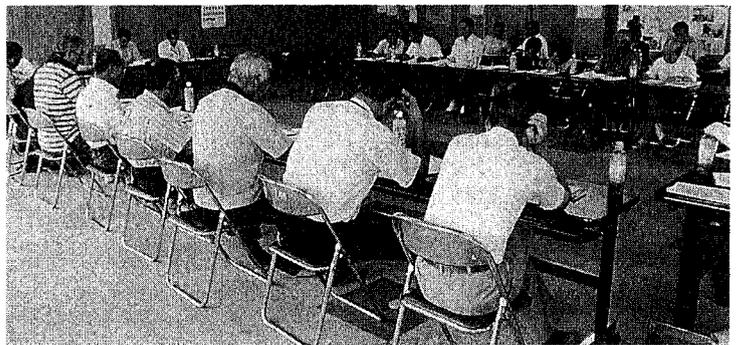


新年度の本格的スタートに向けて

七二会地区住民自治協議会長 宮下 袈裟文

この一年「長野市区長会」と「住民自治協議会連絡会」に出席させて頂きましたが、各地区それぞれに本格稼働に向けて特色を持った準備が進められていました。

当地区では、各区長にご尽力願った「都市内分権と七二会地区住民自治協議会」の出前講座を全地区で終了し、色々な質問や貴重なご意見ご提案を頂く事が出来ました。



団体長会議

これらを生かしながら七二会の良き伝統の上に、急ぐことなく着実に歩みを進めて参ります。

新年度より、各団体の会計が住民自治協議会に一本化されるため、予算の調整が必要になります。

12月中旬には、対象となる各団体から新年度の予算案を速やかに提出頂いたことで、余裕を持って全体を見ることができ、1月の関係役員による予算検討会もスムーズに行えました。

統合する団体や一本化により省かれる予算を新事業に配分するなど、本格稼働のスタートに相応しい、適正な予算案編成が出来たものと思います。

2月24日には「七二会地区住民自治協議会臨時総会」が開催され、本格稼働のための調整を行った住民自治協議会の「会則の改正及び規則の制定」並びに「平成22年度予算案」について審議され、決定の運びとなりました。

住みよい七二会のために一層のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、これまでのご支援に心より感謝申し上げます。



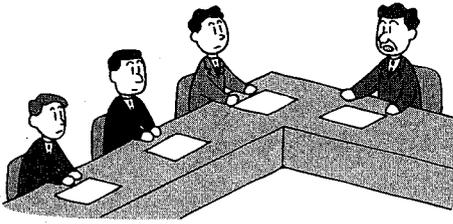
出前講座



各地区の出前講座開催日

地区	開催日	地区	開催日
大安寺	7月19日	古間	11月10日
笹平	9月3日	倉並	11月27日
平出	9月29日	瀬脇	12月10日
五十平	10月23日	坪根	1月16日
岩草	10月28日	橋詰上	1月16日

新年度からの七二会地区住民自治協議会組織図



七二会地区住民自治協議会 平成21年度事業

各部会の組織の見直しや事業の一部をご紹介します。

総務・安全・防災部会

1. 住民自治協議会の準備期間の最終年度となり、組織や役員の見直し、平成22年度予算の組替えを行なっていました。2月の臨時総会においてこれらを議案とし決定されました。七二会地区が真の住民自治を確立されることを期待しております。
2. 本年度も区長会による青色パトロールを、各区長と七二会支所の担当で実施しました。又、七二会子どもふれあい隊も多数のボランティアの皆様の協力のもとに実施されました。今後児童数が増えることを、節に期待し住民自治協議会のもとに平成22年度も実施されます。



子どもふれあい隊

健康・福祉部会

健康・福祉部会の主要な組織団体である地区社会福祉協議会と保健補導員会の見直しについて検討した結果、地区社会福祉協議会については、地域福祉推進委員会と名称を変えて、従来の事業のより充実した推進と22年度からの実施に向けた地域福祉活動計画の効率的、効果的な推進体制に応える委員会組織として再編することになりました。

保健補導員会につきましては、市の委嘱制度は廃止されても活動目的である地域の健康増進を図る必要な組織であるので住民自治協議会の活動に位置し従来の地区保健補導員会規約を一部改正して存続することにしました。

地域振興・環境部会

みんなのふれあい市

ふれあい市は、8月のお花市や暮れのしめ縄市として親しまれ定着しつつあります。犀川縁から陣場平の麓まで標高差800メートルもある地形を生かしたそれぞれの特色ある農産物を互いに持ち寄れば「市」としての価値がもっと高まり楽しくなるのではないのでしょうか。お互いが売り手、買い手として、自分が丹精した農作物を、一時間も二時間も加えた加工品がいっぱい並ぶふれあい市になればと願っています。



ふれあい市

教育・文化部会

これまで地区内には、青少年を取り巻く団体として、子ども会育成協議会、少年育成委員会、青少年育成地区会議の3団体が存在しましたが、住民自治協議会への本格移行を踏まえた団体統合の見直しの中で、小中PTA役員も交えながら検討した結果、平成22年度から、三団体を統合し小中PTA役員が加わった新たな組織「七二会地区青少年健全育成委員会」を設立する運びとなりました。

本年度は、子どもたちが、日頃お世話になっている七二会地区の皆様感謝の気持ちを伝えるため、クッキーと花の鉢植えを心を込めて手作りし、文化芸能祭の当日にプレゼントしました。

今後も引き続き、地域の皆様のご支援や関係団体との連携を図る中で、諸事業の実施を通して、児童、青少年の健全なる育成を図ってまいります。

ずくだし支援事業 実施事業の紹介



トレッキングコースの看板

◆陣場平山トレッキングコースの看板を改修

長野市のトレッキングコース第一号に認定された陣場平山トレッキングコースの二ヶ所の案内看板が改修されました。

陣場平山の地蔵峠駐車場にある陣場平スカイコース（総延長6.2km所要時間：約3時間）と萩野城コース（総延長8.1km所要時間：約4時間）の2コースを紹介する看板が改修されました。

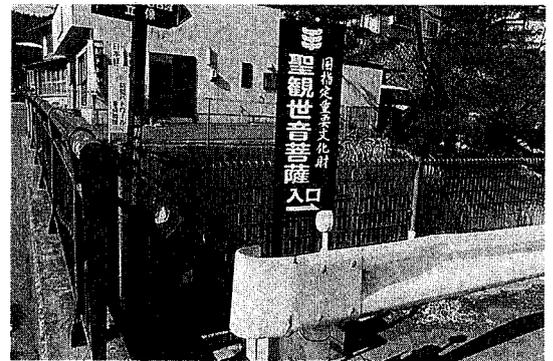
もう一ヶ所はスカイコースを歩いて約30分、霞霧神社の鳥居をくぐり杉並木の参道を少し歩いて視界が開けた所で長野市街地が一望できる場所の看板が改修されました。

この案内看板には眼下に流れる犀川や丹波島橋、又ホワイトリングや松代の皆神山・尼厳山などここから見える建物や景色を紹介しています。

陣場平山トレッキング大会は、平成14年から行ない今年で八年目、市街地からコースを訪ねる人々の良い目印になればと思っています。

◆お観音様の案内板が出来ました

昨年暮れ、瀬脇の国指定重要文化財のお観音様の立て看板が国道脇にたちました。お観音様への入口が分からないと云う声をお聞きするにつけ看板が欲しいと願っておりましたところ、ずくだし支援事業制度を知り、行政から支えられることの少ない「文化財保護」だけに思わず手を上げました。これにより「お観音様ってここが入口なのか」と一目で分かるようになりました。この喜びは区民だけでなくお観音様の喜びでもあります。



お観音様案内板

中山間地域自治活動支援モデル事業



▲支援員による
草刈作業
▼除雪作業

中山間地特有の課題解決のための事業を対象とし、地域の互助機能を拡大・促進する目的で、長野市からの交付金により、事業が実施されました。

今年度からは、対応できる範囲が広がり、活動もしやすくなったため、交付金の大部分を使い事業が終わる状況です。

登録された各地区の生活支援員により、7月から活動が始まり、草刈、支障木の伐採、除雪等の作業が全地区で行われました。

編集
後記

1年間の皆様のご指導ご協力に感謝申し上げます。
4月より本格稼働する住民自治協議会がスムーズに立ち上がることをお祈り申し上げます。

広報担当：宮澤和正・小池 宏・山田正明・神田政道